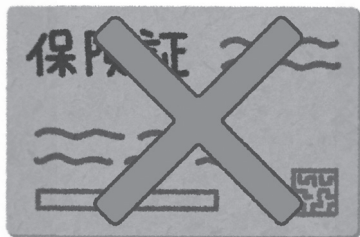


被保険者証の 発行廃止

11/26
開催

に伴う条例改正



マイナンバー法の改正により12月2日に被保険者証が廃止されました。それに伴い「清水町国民健康保険条例」「乳幼児等医療費の助成に関する条例」「重度心身障害者及びひとり親家庭等の医療費の助成に関する条例」が一部改正されました。

11月臨時会の概要

問

今回マイナ保険証の制度化によって紙の保険証がなくなるということで、本人がマイナ保険証を持たない場合は、資格証が発行されるということか。

そういった中で、例えば、本人はマイナ保険証を持っているが、配偶者や子どもが被扶養者で、マイナカードを持っていない場合には資格証が発行されるのかどうか伺う。

こういうお互いの配偶者と本人とのまた逆のパターンもあると思うが、そういう場合は今後どのようなになるのか伺う。

答

マイナ保険証をお持ちでない方には資格確認書が提供される。有効期限は1年だが、毎年交付はされないため申請を行う必要がある。12月2日以降既にマイナ保険証に加入されている方、希望されない方、同じ保険、国民健康保険の中でマイナ保険証を利用される方、令和7年の7月31日以降、さらに同じ世帯の中でマイナ保険証を希望されない方については、プッシュ型になる。

問

DV被害者の方で、例えば避難したときに、保険証が被扶養者のままだと、結局保険証がそのまま残ってしまつて使つた場合には分からないところに避難しても保険証を使つた時点で、健保組合の中で使いましたという通知が父親のほうに来る。そういった中で非常に大きなトラブルになっているため、避難した人が保険で医療を受けないで10割負担しているというケースが非常に多いというのが、今、大きな問題になっている。

本来保険証を2枚持つことはあり得ないが、町村によつては健保組合に入つていても、その避難者に対して国民健康保険証を発行しているところと、発行していないところがあるというのを聞く。

答

他の自治体も同じような取り組みをしていると思うが、居場所を知らせてはいけな関係、家族間でもありえると思うが、そういった場合には、清水町においては、社会保険、もしくは別な保険に加入していても、その家族もしくはその配偶者、子供が保険を受けられるよう保険証は発行している状況である。

本人の居場所を通知してはいけない方には通知はしていない。

これは国も一部認めていることであるが、清水

12月定例会の概要

12月
定例会

12月定例会の流れ

本会議

01

初日 (12/4)

所管事務調査の報告 (総務産業常任委員会・厚生文教常任委員会)

本会議

02

2日目・3日目

一般質問 (12/10・11)

6名15項目の質問
(関連記事 8ページから14ページ)

本会議

03

最終日 (12/13)

条例の廃止・補正予算



今回廃止となった清水町児童館

令和6年第7回清水町議会定例会は、12月4日から13日までの10日間の会期で開催されました。

初日は、総務産業常任委員会・厚生文教常任委員会の所管事務調査の報告を行いました。

2日目、3日目は、一般質問が行われ、4日目は条例の廃止、令和6年度一般会計ほか4会計の補正予算の審議を行い全て可決しました。

・清水町児童館設置条例を廃止する条例

清水町児童館設置条例

の廃止について町から提案があり、審議を行った結果、全会一致で可決されました。

清水町児童館については「清水学童クラブ」の活動場所として利用していましたが、令和6年10月に清水小学校内に移転をしました。児童館の建物については、昭和57年に建設されてから42年経過しています。そのため老朽化が激しく、今後利用する予定が無いことから今回廃止することになりました。

各補正予算 主な質疑

一般会計補正予算 (第7号)

問 今年度の給食食材で農家が無償提供したものを除いて、清水町産の食材尚かつオーガニックの食材を使用した給食の提供数について伺う。

答 野菜は定期的に限られてくるというところもあるので、委託業者と協議しながら地元のもの、北海道のものを使ってほしいと協議している。給食の全体の量から清水産の食材の割合は10%〜20%くらいになっている。

水道事業会計補正予算 (第4号)

問 水道事業会計の電気料10万円増の原因は何だったのか伺う。

答 深井戸と浅井戸があり、今まで浅井戸を主たる水源として取水をしていた。深井戸を稼働させる頻度は低かったが、深井戸を稼働させる状況も必要というところで、深井戸の使用割合を高めたことで消費電力が増加したことによるもの。

11月臨時会・12月定例会の各議案等の審議結果は6・7ページをご参照ください。